

入院医療部会の概要

令和6年10月22日開催

[議題] 感染症危機に備えた大規模訓練における 感染症指定医療機関の役割について

感染症指定医療機関や県が実施している訓練・研修の状況や課題等の情報交換を行い、以下について合意した。

➤ 次年度以降も同様に、当部会等において訓練等の状況を共有

(委員意見)

- 医療機関主導と保健所主導の訓練がある。効率よく実施するために訓練の内容等の共有は有意義。

大規模訓練における感染症指定医療機関の役割について、意見交換を行い、以下について合意した。

- 感染症指定医療機関として、大規模訓練に参画
- 感染症専門家として、参画医療機関だけでなく、部会においても訓練の必要性及び内容について提案

(委員意見)

- 感染症専門家として、コロナの経験を踏まえ、訓練の必要性や内容について提案をしていくような役割を担えるのではないかな。
- 大規模訓練の実施主体は県だが、訓練のターゲットの選定、やるべき訓練等、部会で積極的に意見を出し合い、下準備を行っていきたい。

(その他委員意見)

- 大規模訓練の連携先として将来的には高齢者施設を含めることも検討が必要。施設との連携を推進・強化するにあたり県介護部局との連携もあるとよい。
- 小規模の訓練であれば関係性を築きやすいが、訓練の規模が大きくなると関係性が希薄になるのではないかな。小規模のグループをつくり実施することも効果的ではないかな。

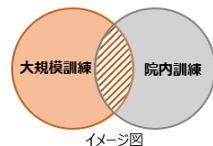
大規模訓練の方針案について

資料 5

02. 大規模訓練の目的・進め方

【目的】 大規模訓練：奈良県及び奈良市が実施する感染症危機に備えた訓練

新型インフルエンザ等の感染症発生時において、保健所及び医療機関などの関係機関が患者対応を円滑に行えるよう、各機関の役割の明確化、連携体制の強化、即応体制の構築、人材育成を目指し実施する。



イメージ図

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
大規模訓練の進め方	計画	実施 振り返り	共有 計画	実施 振り返り	共有 計画	実施 振り返り	共有 計画	実施 振り返り	共有 計画	実施 振り返り
担当保健所 事務局は県疾病対策課	郡山保健所		吉野保健所		奈良市保健所		中和保健所		郡山保健所	
各保健所	毎年度、管内における研修会・訓練等を実施									



〈大規模訓練の基本事項〉

- ✓ 2年に1回の開催
- ✓ 県内全域が対象(訓練内容により異なる場合あり)
- ✓ 関係機関と連携体制の確認を行う
例) 消防救急機関、市町村、医療機関 等
- ✓ 感染症対策連携協議会や入院医療部会等で共有する

03. ご議論いただきたいこと

- (1) 感染症指定医療機関としての大規模訓練への参画について
- (2) 大規模訓練における感染症指定医療機関の役割について

感染症指定医療機関の役割(案)

- ① 感染症専門家の積極的な参画 **【参画医療機関】**
 - ✓ 大規模訓練のシナリオ作成に係る助言
 - ✓ 大規模訓練全体の監修、指導、振り返り
- ② 入院医療部会において、大規模訓練の振り返り等の共有 **【参画医療機関】**
- ③ 大規模訓練の課題を反映した院内での訓練・研修等の継続実施 **【全医療機関】**

令和6年度第1回奈良県感染症対策連携協議会入院医療部会資料(一部抜粋)